

主な取り扱い製品・サービス

Plan	
BCPコンサルティング	サイバー攻撃対応BCP策定コンサルティング
	CSIRT構築支援サービス
	CSIRT構築・運用支援サービス
	CSIRT要員基本教育
リスク分析	サイバー/制御現状分析サービス
	SHIELD セキュリティコンサルティングサービス
Do	
ランサムウェア対策	次世代マルウェア対策製品 CylancePROTECT
	次世代エンドポイントセキュリティ バロアルトネットワークス Traps
	拡散活動検知ソフトウェア
	標的型攻撃対策ソフトウェア FFRI yarai
	秘文 Data Encryption
	Trend Micro Deep Security
	McAfee Application Control
Web改ざん防止	産業用PC向けセキュリティ 制御向け yarai
	デコイサーバー
	Tripwire Enterprise IT変更管理ソリューション
	Trend Micro Deep Security
DoS/DDoS攻撃対策	フィッシング・不正送金対策 PhishWallシリーズ
	Webアプリケーションファイアウォール SecureSphere
	SiteGuard
	SaaS型WAF/DDoS対策 Imperva Incapsula
標的型攻撃対策	SecureBrain Web改ざんチェックGRED
	高速ロードバランサー A10 Networks Thunder/AXシリーズ
	DefensePro
	SaaS型WAF/DDoS対策 Imperva Incapsula
	Akamai
	次世代ファイアウォール バロアルトネットワークス PAシリーズ
	マルウェア対策アプライアンス FireEye
	標的型サイバー攻撃対策システム Trend Micro Deep Discovery Inspector
	サンドボックス製品 Fortinet FortiSandbox
	次世代ファイアウォール Juniper Networks SRXシリーズ
	UTMアプライアンス Fortinet FortiGateシリーズ
	McAfee Network Security Platform
	Blue Coatシリーズ
	InterSafe
i-FILTER	
DNS/DHCPアプライアンス Infobloxシリーズ	
SHIELD Webセキュリティ・オンデマンドサービス	
BlueCoatクラウドサービス	
運用・監視	ウェブ分離・無害化ソリューション Menlo Security Web Isolation Service
	活文 メールゲートウェイ
	SandBlast
	m-FILTER
	IronPort
	GUARDIANWALL
	SHIELD メールセキュリティ・オンデマンドサービス
	Application Container Platform
	SHIELD マネージドセキュリティサービス
	SHIELD セキュリティリスク管理サービス

予兆検知	マシンデータ活用基盤ソリューション Splunk
	McAfee SIEM
	IBM Qradar
	統合セキュリティログ分析システム ArcSight
	ファイルサーバー専用アクセスログ収集システム VISUACT
Incident対応	拡散活動検知ソフトウェア
	標的型サイバー攻撃対策システム Trend Micro Deep Discovery Inspector
緊急対応	SHIELD リモートインシデント対応支援サービス
	FalconStor社製品利用 ディザスタリカバリソリューション
バックアップ対策	レプリケーション&フェイルオーバーソフトウェア Double-Take
	大規模クライアント・バックアップソリューション HPE Connected Backup
	JP1/VERITAS
原因分析	バックアップ統合化ソリューション CommVault Simpana
	安心バックアップサービス
	サイバー攻撃分析サービス
復旧	マルウェア感染追跡ソフトウェア Cisco AMP
	Cybereason
Check	セキュリティエキスパートサービス
	SHIELD クラウドCSIRTサービス
ランサムウェア対策	サイバー攻撃分析サービス
	脆弱性管理支援サービス
Web改ざん防止	SHIELD Webセキュリティ・オンデマンドサービス
	SHIELD クラウドWAFサービス
標的型攻撃対策	SHIELD メールセキュリティ・オンデマンドサービス
内部不正対策	SHIELD PCマネジメント・オンデマンドサービス
Action	サイバーインシデント対応演習サービス
	標的型メール訓練サービス
	情報セキュリティ教育サービス
	RedSeal
	CSIRT構築ソリューション
	SHIELD グローバルインテリジェンスサービス
	セキュリティ診断サービス
	マルウェア感染調査サービス
	情報セキュリティ 現状分析サービス
	サイバー攻撃対策状況分析サービス
標的型攻撃対策評価サービス	
SHIELD セキュリティ診断サービス	
SHIELD セキュリティ健康診断サービス	

最新の情報は当社ホームページをご覧ください。

サイバー攻撃対応BCPソリューション



これまででも、これからも
走り続けるために。

※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報
www.hitachi-solutions.co.jp/cyberbcp/

S17S-20-03 2019.03

マルウェアなど高度化するサイバー攻撃に特化したBCP*の策定、セキュリティ対策、監視運用、復旧まで、トータルに事業継続を支援します。

*BCP:事業継続計画(Business continuity plan)

情報システムや制御システムを狙った標的型のサイバー攻撃は、高度化するマルウェア・ランサムウェアが利用されるため、気づかぬうちに被害が拡大してしまい、重要な情報の漏洩やシステム破壊といった事業の存続に関わる被害が発生します。サイバー攻撃被害を想定したBCPでは、災害やパンデミックの際の情報システムやITインフラを対象としたBCP(IT-BCP)とは異なる対応が求められます。

「IT-BCP (災害・パンデミック)」と「サイバー攻撃対応BCP」の違い

	災害・パンデミック	サイバー攻撃
1 標的企業・団体	不特定である	標的型が多い
2 考慮する視点	被害者視点	被害者・加害者視点
3 リスク低減対策	リスク低減が困難	リスク低減が可能
4 被害状況把握	気づきやすい	気づきにくい
5 復旧開始タイミング	即時	原因究明後
6 体制の違い	原因調査部隊不要	原因調査部隊必要

サイバー攻撃を想定したBCP対応のポイント

サイバー攻撃被害を想定したBCP策定においては、「被害の発生時期や状況が分かりにくい」「原因究明に時間がかかる」など、サイバー攻撃の特性を踏まえたBCPを事前に策定・運用する必要があります。



*CSIRT:Computer Security Incident Response Team

ソリューションの特長

- 1. 経験豊富な専門家がBCP策定に向けたコンサルティングを実施**
サイバー攻撃に対するBCP策定に関して経験豊富なコンサルタントが、ISO27001などのリスクアセスメントを基準にした「サイバー攻撃対応BCP策定コンサルティング」を提供します。サイバー攻撃を受けた際の事業への影響のリスク分析を行い、対策・運用・検証に関する計画の策定や、インシデントが発生した場合のBCP発動タイミング、攻撃分析体制、業務再開手順、業務復旧手順の策定を行います。
- 2. BCPに沿ったセキュリティ対策システム・サービスを幅広く提供**
策定したBCPやリスク分析結果に基づき、サイバー攻撃を受けた際に、事業への影響が大きいシステムに対するセキュリティを実現します。標的型攻撃やランサムウェアへの対策に効果的なシステム・サービスなどに加え、セキュリティ教育や訓練サービスなども幅広く提供可能です。
- 3. 24時間365日体制でインシデント発生を早期発見、現地で復旧を支援**
運用は、セキュリティアナリストが常駐するSOC*がサポートします。ファイアウォールなどのネットワーク機器からPC、サーバーなどのエンドポイントまで含めて24時間365日体制でお客さまシステムのセキュリティ運用監視を行います。セキュリティインシデントを早期に発見し、迅速な原因究明と対策の実行、事業継続をサポートします。
*SOC:Security Operation Center

PDCAサイクルで支援



経験豊富な
コンサルタントが支援

特有の判断基準や行動基準を考慮したBCP策定やマルウェア感染対策、24時間365日の総合監視など、お客さまの規模・予算に応じた事業継続計画の策定・運用をトータルで支援します。

ビジネスインパクト分析 + BCP策定

